

目 次

1. 火葬場におけるアンケート調査

- 1 アンケート調査の対象施設及びアンケート回答状況————— 1
- 2 行政区域内の埋火葬・施設の状況等[設問 2-1～2-2]
 - [設問 2-1] 令和 4 年 10 月 1 日現在の行政区域内人口
 - [設問 2-2] 令和 4 年度埋火葬実績（一部事務組合等の場合は構成市町村の合計）
- 3 火葬場の整備について[設問 2-3～2-5]
 - [設問 2-3] 行政区域内に火葬場は、何箇所ありますか。
 - [設問 2-4] 火葬場の新設・増改築を検討、または予定がありますか。
 - [設問 2-5]（[設問 2-4] で「はい」を選んだ方）公営の火葬場の新設・増改築に PPP/PFI を活用できることをご存じですか。
- 4 火葬場の概要について[設問 3-2～3-4]
 - [設問 3-2] 火葬場の建物の竣工年はいつですか。
 - [設問 3-3] 火葬炉数について伺います。
 - [設問 3-4] 現在稼働中の火葬炉について（設置・更新された年月が最も古い炉）
- 5 火葬場の実績について [設問 4-1]
 - [設問 4-1] 令和 4 年度の火葬件数、稼働日数等について。
- 6 火葬場における衛生管理について [設問 5-1～5-12]
 - [設問 5-1] ご遺体の感染症の有無は確認していますか。
 - [設問 5-2] ご遺体に感染症があると判明した場合、作業員に通知していますか。
 - [設問 5-3] 火葬場でご遺体を受け入れ、火葬までの間、ご遺体に触れる機会。
 - [設問 5-4] ご遺体の取扱いに係る基準・手順はありますか。
 - [設問 5-5] ご遺体に触れる際に作業員に個人保護具を使用させていますか。
 - [設問 5-6] 過去にご遺体取扱い時に作業員に感染が発生しましたか。
 - [設問 5-7] ご遺体に触れる作業員が、ご遺体の体液に触れることがありますか。
 - [設問 5-8] 燃焼室下部等に明らかに火葬前のご遺体の体液等が付着していますか。
 - [設問 5-9] 棺の取扱いについて基準。
 - [設問 5-10] 炉周辺の作業に対する暑熱環境への対策。
 - [設問 5-11] 炉周辺の作業について、粉じんに関する作業環境測定の有無。
 - [設問 5-12] 炉周辺の作業員に対して、粉じん対策としての保護具の有無。

7 火葬場における遺体安置について [設問 6-1～13]

- [設問 6-1] 遺体安置設備はありますか。
- [設問 6-2] 遺体安置設備とは遺体冷蔵庫ですか。
- [設問 6-3] 遺体安置設備の収容能力を教えてください。
- [設問 6-4] 令和 4 年度における安置ご遺体数の実績。
- [設問 6-5] 火葬場での安置（待機）時間。
- [設問 6-6] 上記の安置（待機）時間について、近年の変化。
- [設問 6-7] 安置（待機）時間が長いことによる支障。
- [設問 6-8] 「安置（待機）長時間化で支障が生じる」場合の内容と頻度。
- [設問 7-1] 安置されるのは、どのようなご遺体ですか。
- [設問 7-2] 遺体安置の目的は何ですか。
- [設問 8] 現在使用中の遺体安置設備の今後の整備予定はありますか。
- [設問 9] 遺体安置を受け入れる際の条件はありますか。
- [設問 10] 安置されるご遺体の管理上の基準はありますか。
- [設問 11] ご遺体を安置するに当たり、ドライアイスを使用しますか。
- [設問 12] 直近の遺体安置設備について。利用者や作業員から意見・要望等の有無。
- [設問 13] 現在遺体安置設備のない火葬場で、将来の遺体安置設備を整備の予定。

8 火葬場における残骨灰、集じん灰等の処理について [設問 14～22]

- [設問 14] 残骨灰と集じん灰を分別していますか。
- [設問 15] 残骨灰、集じん灰の発生量を把握していますか。
- [設問 16] 残骨灰はどのように処理処分していますか。
- [設問 17] 自ら処理処分をしている場合。
- [設問 18] 処理業者に委託している場合。
- [設問 19] 残骨灰の処理方法。地域住民など、対外的な方針の周知。
- [設問 20] 残骨灰の処理方法。遺族の方に説明していますか。
- [設問 21] 残骨灰の処理方法。遺族や地域住民の方から意見・要望等の有無。
- [設問 22] 今後、残骨灰の処理方法を見直す予定はありますか。

9 火葬場の運営管理、職員数等について [設問 23～31]

- [設問 23] 火葬場の運営管理形態は次のどれに該当しますか。
- [設問 24] 火葬場の職員数、種別（直営、委託、嘱託）について。
- [設問 25] 現在の職員体制で、火葬作業ができる職員数は。
- [設問 26] 職員の部内、部外での教育訓練。
- [設問 27] 特定の資格、免許等を有する従業員の配置。

- [設問 28] 火葬場の管理監督体制。火葬場管理者以外の管理責任者の選任。
- [設問 29] 「管理責任者を選任している」と答えた方にお聞きします。
- [設問 30] 管理監督体制の一環として、部内ミーティングの実施。
- [設問 31] 火葬場利用者の方々のイメージ向上を目指した活動、取組事例等。

10 ガイドラインの活用について [設問 32]

- [設問 32] ガイドラインを活用していますか。----- 6 2

2. 火葬場におけるアンケート調査（まとめ）----- 6 3

3. 火葬場におけるアンケート調査（調査シート・参考）----- 6 9

4. 葬儀・葬儀場等に関するアンケート調査（報告）----- 1 1 1

【設問 1】 事業所の情報、支店・営業所の場合はそれぞれの支店・営業所の情報。

[設問 1 - 1] 貴事業所のある都道府県。

[設問 1 - 1 - 2] 貴事業所の創業・開設年。

[設問 1 - 2] 事業の形態について。

[設問 1 - 2 - 2] 「事業所の形態」についてお尋ねします。

[設問 1 - 3] 事業として行っているものについてお尋ねします。

[設問 1 - 4] 加盟している団体についてお尋ねします。

[設問 1 - 5] 貴事業所で、葬儀・ご遺体搬送業務に関わっている従業員数。

[設問 1 - 6] 特定の資格、免許等を有する従業員の配置について基準・目安。

[設問 1 - 7] 特定の資格、免許等を有する従業員の配置。

[設問 1 - 8] 職員の部内、部外での教育訓練への取組み。

[設問 1 - 9] 管理職・一般職員への研修の開催について等、参加状況。

【設問 2】 貴事業所における 直近 5 年間 の葬儀施行件数 について

【設問 3】 貴事業所で取り扱うご遺体の引き取り先

【設問 4】 貴事業所で葬儀場を運営

【設問 5】 [設問 4] で「運営している」を選んだ方ー運営している施設数

[設問 5 - 1] 貴事業所の（主たる）葬儀場のある都道府県をお答えください。

[設問 5 - 2] 所有形態についてお答えください。

[設問 5 - 3] 主たる葬儀場の建物の竣工年。

[設問 5 - 4] 年間葬儀施行件数。

[設問 5 - 5] 葬儀場の付帯設備・機能等について。

[設問 5 - 5] で「式場」を選択された方－式場は何室・ホールについて。

【設問 6】 ご遺体の安置について

[設問 6 - 1] 貴事業所が運営する施設で、葬儀・火葬をする前のご遺体を安置。

[設問 6 - 2] 主たる遺体安置施設（※）の設備の機能・状況等について、

[設問 6 - 3] 遺体安置施設の収容能力。

[設問 6 - 4] 過去の実績における年間安置ご遺体数。

[設問 6 - 5] 遺体安置（待機）期間。

[設問 6 - 5 - 1] 平均の 遺体安置（待機）期間。

[設問 6 - 5 - 2] 最大の 遺体安置（待機）期間。

[設問 6 - 6] 安置するご遺体について－何処から受入れたのか。

[設問 6 - 7] ご遺体を安置する目的は何ですか。

[設問 6 - 8] 遺体安置施設の利用料（葬儀施行者・施主・喪家への請求額）について。

[設問 6 - 8] で「有料」を選んだ方にお尋ねいたします。

[設問 6 - 9] 現在使用中の遺体安置施設の設備について。

[設問 6 - 10] 遺体安置施設の管理上の基準の有無。

[設問 6 - 11] 直近、遺体安置施設的环境。利用者や作業員から意見・要望等の有無。

[設問 6 - 12] 現在、ご遺体を安置する際に、ドライアイスを使用しますか。

[設問 6 - 12 - 2] 遺体安置室における CO2 室内の濃度に関して（留意・対策）。

[設問 6 - 13] ご遺体を安置するための受け入れ体制はいかがですか。

[設問 6 - 14] [設問 6 - 13] で「不足、受け入れができない」場合の理由。

[設問 6 - 15] [設問 6 - 13] で「不足、受け入れができない」場合の対応。

[設問 6 - 16] [設問 6 - 13] で「不足、受け入れができない」場合の将来対応。

[設問 6 - 17] 葬儀までの遺体安置の場所。

【設問 7】（以下、全て（の方）への「(再度) 質問」)

[設問 7 - 1] ご遺体の取扱いに係る基準・手順の有無。

[設問 7 - 2] ご遺体の感染症の有無は、確認。

[設問 7 - 3] ご遺体に感染症があると判明した場合の作業員への通知。

[設問 7 - 4] ご遺体に触れる際に作業員に使用させている個人保護具について。

[設問 7 - 5] 過去に、ご遺体取扱い時に作業員が感染したと思われる事例。

[設問 7 - 6] ご遺体に触れる作業員について、ご遺体の体液の接触の有無。

【設問 8】「ガイドライン」や、その他感染症一般についての設問。

[設問 8 - 1] ガイドラインを活用していますか。

[設問 8 - 1 - 2] ガイドラインをどこからお知りになりましたか。

[設問 8 - 2] 感染症に罹患したことが判っているご遺体を扱う際の安全面の不安。

[設問 8 - 3] 公衆衛生の専門家から感染症対策・対応の説明を聞いてみたいか。

【設問 9】 一般的に「葬儀社と打ち合わせるポイント」として挙げられる事例について。

【設問 10】 利用者相談窓口について。

[設問 10 - 1] 利用者から契約上の相談を受け付ける専用の窓口を設けていますか。

[設問 10 - 2] 専用の窓口を設けている場合、直近 1 年間で受けた相談の件数。 ———— 1 9 2

5. 葬儀・葬儀場等に関するアンケート調査（まとめ） ———— 1 9 3

**6. アンケート調査結果から示唆される「登録基準」作成にあたっての
今後の対応の視点 ———— 2 0 3**

7. 葬儀・葬儀場等に関するアンケート調査（調査シート・参考） —— 2 0 5

8. 葬儀・葬儀場等に関するアンケート調査（調査・記述回答） —— 2 3 5

9. 無縁改葬に伴う私人間の権利・義務に関する試論 ———— 2 6 9

第 1. 無縁墳墓の発生と無縁改葬・整理の必要性

- 1 無縁墳墓の定義
- 2 無縁墳墓の発生原因
- 3 無縁改葬・整理の必要性と問題点
 - (1) 無縁改葬数の推移
 - (2) 無縁改葬・整理の必要性と問題点

第 2 無縁改葬・整理に関する留意事項

- 1 無縁の定義、改葬・整理が着手される目安・タイミング
- 2 縁故者の所在調査その他無縁改葬・整理に向けた「準備」と留意すべき事項
 - (1) 縁故者の所在調査に関する留意事項
 - (2) 「無縁改葬」手続実務に関する留意事項
- 3 使用関係の解約・使用権の消滅
 - (1) 公営墓地と民営墓地との墓地使用権消滅の違い
 - (2) 関係者が現われた（判明した）場合
- 4 墓所区画における工作物等の撤去
 - (1) 当該墓所区画内の工作物等の所有権
 - (2) 当該墓所区画内の工作物等を撤去（整理）し得る法にかかわる議論の整理

- (3) 墳墓（墓石）をはじめとする当該墓所区画内の工作物等を撤去しないケース
- (4) 墳墓（墓石）をはじめとする当該墓所区画内の工作物等撤去に要する費用の負担

5 無縁改葬をした遺骨の取扱い

- (1) 無縁改葬問題の帰趨を決めるもの
- (2) 無縁改葬後の遺骨の管理

第3 無縁改葬・整理以外に総務省報告が指摘している事項の考察

- 1 「個人や集落等が経営する墓地・納骨堂の現状と課題」について
- 2 地方公共団体における「墓地」（いわゆる「財産区墓地」）について——— 281

資料1～4（「高松高裁と徳島地裁の判決対照表」など_小松）